

第16回登別市市民自治推進委員会 防災・環境部会議事録

(敬称略)

開催日時	平成31年 2月 6日 (水) 18時00分～
開催場所	登別市役所本庁舎 2階 第1委員会室
出席者	(部会長) 江口武利 (副部会長) 川島芳治 (部会員) 丸博子、久保田博史、遠藤潤 (庁内委員) 千葉浩樹、志水孝暢 (事務局) 笠井康之 笹田恭平
欠席者	和泉薫 (部会員)
議題	防災・環境部会の今後の取組について

●要点

いままでの取組として、各地区連及び町内会に対し、防災訓練の実施状況の調査を行い、収集したデータを各町内会に送付し防災意識の向上を図った。

今後は、胆振東部地震の際に行われた各町内会の取組について、地区懇談会で出た反省点等を参考に、部会としてできることを考えていく中で、以下の内容で今後の活動をしていくこととした。

(1) 今後の取組について

胆振東部地震を経験して、停電により情報収集ができなかったこと、食料品等の不足や車の給油など、普段当たり前に行っていることができなくなり、多くの市民が混乱した。

このことから、有事の際に向けた備えが重要であると考え、自助・共助・公助から一人でもすぐにできる「自助」について焦点を向け、今後の活動を進めることとした。

今後、防災環境部会として、部会員が所属している団体の協力を得て、災害に備えるために必要なものや行動などを示した災害マニュアル(仮名)を作成し、配布することで登別市全体の「自助」の取組を促進していく。

(2) 作成にあたって

災害マニュアル(仮名)は、冷蔵庫や玄関先など、普段目に付く場所に貼ることができるよう作成する。

配布にあたっては、市広報紙や町内会回覧を用いることを検討しているが、他の広告等に紛れず、目に付く場所に保管してもらえよう工夫する。

次回会議で、部会員からの提供資料を基に、災害マニュアル(仮名)作成に向けての協議を進める。

(3) 次回について

日程：平成31年3月28日(木) 18:00～

場所：第2委員会室

(以上)